

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: VIRTUAL TOUR X

COLOR: BLACK/ BLACK/PINK/WHITE

COVER STOCK: R3S™ PEARL REACTIVE

RG:2.48(MED/15P) Δ RG:0.052 (HIGH/15P)

FACTORY FINISH: 1500-Grit POLISHED

TRACK FLARE POTENTIAL: 5"-6"(MED-HIGH)

BACK END:19 (1-20) MAX LENGTH: 16 (1-20)



平成 30 年 3 月 27 日

レイアウト例

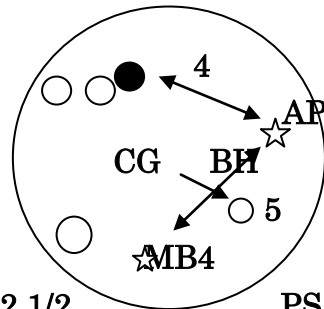
VIRTUAL TOUR EXCLUSIVE

VIRTUAL TOUR X

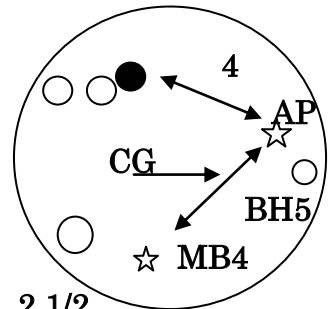
O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

【MEDIUM OIL 編】



PSA 2 1/2



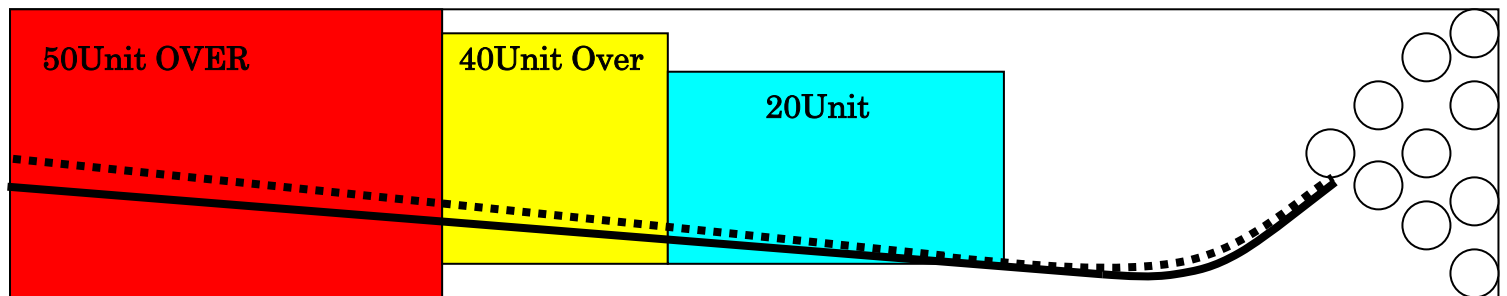
PSA 2 1/2

CA52 度

CA52.度

フラー幅 最大 6 1/8・間隔 1/8

最大 6 1/4・間隔 1/8



0F

15F

27F

38F

45F

比較品ライン

VIRTUAL TOUR X

VIRTUAL TOUR EXCLUSIVE

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アー	ク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5			
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△					

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

SHAPE-LOCK HD CORE

久振りの登場でしたがやはり VIRTUAL は健在でした。R3S パールはレーン手前の程良いオイルへの強さがあるのでセンターメンテでは抜群の威力を発揮！ピンに寄るような切れ感は継承されていますので曲り幅は大きく感じます。ピン飛びもエグイ感じで弾きますので最高でした。

【ここがポイント】



近年は年間 1 回の発売になっていますが、やはりヴァーチャルの投げ易さは直進の安定ですね。バックエンド志向の製品なのにオイルへの過敏な反応が無く、転がりが強く出る分直進しながらもブレークポイントを合わせ易くなってきました。R3S はその点が有利性を感じます。また、ピンに寄る感じですが投球ラインを外目に幅を使った時はシャープな切れも感じられる大きな曲りが演出されました。テストでも 5 ゲーム近く同じ投球ラインが投げれたのも VIRTUAL の特性ですね。ピンアクションは向上している感があり、ストライク率が非常に高い印象でした。やはりシェイプロック HD はバランスの非常に良いコアだと実感する印象を強く与えるボールに仕上がってます。

発売予定：平成 30 年 6 月末頃

テスト協力センター：本八幡ハタボウル

販売価格 ￥52,000 円 (税別)

テスター 石原 章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】